

消化器外科Ⅱで膵癌の手術を受けたことがある患者さんまたはご家族の方へ （臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 4 年 3 月 10 日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。

〔研究課題名〕 膵癌における尿中 microRNA 解析

〔研究機関名・長の氏名〕 北海道大学病院 渥美 達也

〔研究責任者名・所属〕 北海道大学病院 消化器外科Ⅱ 教授 平野 聡

〔研究の目的〕

膵癌患者の尿中 microRNA（microRNA とは小さな 1 本鎖 RNA 分子であり真核生物において遺伝子の転写後発現調節に関与する働きを持っています）を解析し、化学療法感受性、再発、予後との関係を検討し、治療法の向上に役立てるため。

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

膵癌の手術を行う患者さんで、2022 年 7 月 29 日から 2024 年 11 月 30 日の間に当院で実施している臨床研究「北海道大学病院 消化器外科Ⅱ：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」に参加され、検体や診療・予後情報を医学研究のために保管し、医学研究に利用することに同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：尿検体 10mL

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理診断結果）、予後情報

〔研究実施期間〕

実施許可日～2030年3月31日（症例登録期間：2024年11月30日）

〔共同研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名〕

*あなたの検体は北大病院で測定や解析を行います。検体や情報が共同研究機関へ送付されることはありません。

医療法人 溪仁会 手稲溪仁会病院・消化器外科 安保 義恭・院長 古田 康
社会医療法人 北斗 北斗病院・消化器内科 河瀬 智哉・理事長 鎌田 一
IMS グループ 医療法人社団 明生会 イムス札幌消化器中央総合病院・外科 早馬 聡・
院長 丹野 誠志
医療法人 彰和会 北海道消化器科病院・外科 岡村 圭祐・名誉院長 堀田 彰一
札幌医科大学附属病院 消化器・総合、乳腺・内分泌外科 今村 将史・
病院長 土橋 和文

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体や情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体や情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科Ⅱ 担当医師 岡崎 遼

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7158